

沖縄市コザ
ってどんな
ところ？

おきなわ熱中小学校

沖縄市は

コザ市 + 美里村 = 沖縄市

since 1974

合併後も「コザ」と呼ばれ続ける。

地名からは消えたのに、、、

胡差焼(陶器)/コザ食/コザ文化/コザ高校/

コザの裏側(TV番組)などなど...

→まだ「コザ」が残る。

おきなわ熱中小学校は、そんな「コザ」のまちで開校を準備中です。



地名の由来

「コザ市」という名称で呼ばれたものの、
沖縄戦以前に歴史的な地名はなく、戦後に「コザ」という名称ができた。

コザの正体とは？

説1：胡屋(ゴヤ)が由来

おそらく通訳がKoyaと
読んで筆記体で書いた。

説2：古謝が由来

Kojaが筆記体でコザと読めた。

どちらにしても「米軍の誤記・読み間違い」が有力！

コザの正体つづき

Koya Koja Koza

コヤ(胡屋)

コジャ(古謝)

コザ

どれも似ている！

※NHK「日本人のおなまえっ」でも取り上げられた！

コザの歴史

コザとよばれる前は？

※wikipedia調べ

年代	出来事	そのころ・・・
1609年	薩摩藩が琉球に攻め入る ※	
1666年	越来間切より美里間切 (現うるま市の旧石川市を含んでいた)が分離	千姫が死去 豊臣秀頼の正室 2代将軍 徳川秀忠の娘
1879年	琉球処分により琉球藩が大日本帝国に併合され、沖縄県が設置される	
1908年	沖縄県及島嶼町村制により間切が村になる。 (越来村・美里村の誕生)	ロンドン五輪開催 セリエA インテル発足

※ちなみに、薩摩藩が沖縄本島に上陸したのは 4月1日。米軍も1945年4月1日に本島へ上陸した。

コザとよばれる前は？

※wikipedia調べ

年代	出来事	そのころ・・・
1945年	米軍政府が収容所を拠点に地域の整備を図り、 越来村地域に古謝市 (胡差市)が誕生 美里村は前原市に吸収	米国で電子レンジの特許出願
1946年	行政改革で 越来村、美里村が再び誕生 。米軍が設置した軍政地区により、越来村はコザ地区、美里村は前原地区に編入	「サザエさん」連載開始

コザとよばれる前は？

※wikipedia調べ

年代	出来事	そのころ…
1956年	コザを村名にしようという要望が多く、 越来村からコザ村へ名称変更。7月1日市制施行しコザ市誕生。	12月キューバ革命始まる。
1974年	コザ市と美里村が合併して沖縄市が誕生。	WBC世界ライト級タイトルマッチで、ガッツ石松3度目の世界挑戦で王座獲得。

※県に提出された「合併申請書」によれば、新市名選定の理由を「那覇市中心の経済圏の再検討がせまられており(中略)嘉手納空港、泡瀬商港の開発により、沖縄の中核都市建設を図る」としている

アメリカの影響

コザはいち早く戦後がはじまった。戦後の沖縄の葛藤と憧れが集まっていた。

葛藤

- 軍政への反発
- 生活の安全性の不安
- 人権的な問題等

本土復帰運動
コザ暴動へとつながる



憧れ

- アメリカ文化の流入
- 戦争景気で一攫千金

アメリカ人対象の娯楽
インドや香港などからも稼ぎに来る



アメリカの影響

アメリカ人相手の専用を意味するAサインのお店(ライブハウス、バーなど)が立ち並び、コザのゲート通りは今もその雰囲気を残す。(金武・普天間・辺野古にも名残がある)



バックバッカーに憧れて

週末には嘉手納基地などに住む軍人が遊びにくり出す。

アメリカの影響

アメリカの影響を受けた結果、音楽やダンスなどのエンタメで有名になる。

本土復帰前後



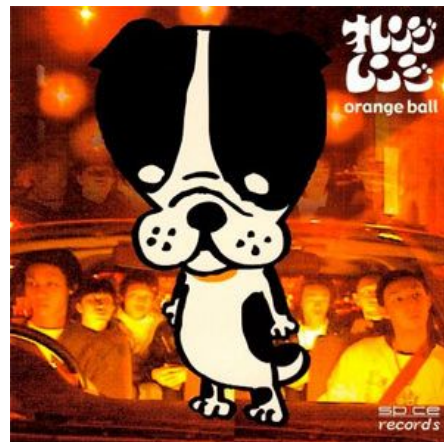
※旧具志川市出身

父親が米兵相手のバーを

経営していた



現在



コザ発のお店

米軍相手のお土産品店であったり、アメリカ風のデザインのシャツや迷彩服をアレンジしたアパレル店が市外で稼ぐようになった。

おきなわ屋(おみやげ)



AMMO BOX/アメリカ屋/American Depot(アパレル)
→現在の美浜の店舗に

近年のコザ

1990年代前半までは、活気のあった商店街。 TVCM

2000年前半までは、北谷や那覇に事業者が移転・流出が続いた。



現在のコザ

現在

10年ほど前までは、昔のコザを取り戻そうという動きが強かった。
しかし、現在では若い人たちが街を元気にしようと事業活動や地域活動を行っている。



活性化の取り組み キッチンカーフェス



活性化の取り組み 建物の利活用

商店街の古くなった空き店舗を改装し、新たに挑戦する人に貸し出す。



活性化の取り組み 建物の利活用

インバウンド需要を取り込むためにホテルを開設



活性化の取り組み 台湾交流

台湾の縁結びの神様「月下老人」をお招きし、商店街にお寺をひらく。



台湾の縁結びの神様
月下老人コラボ企画

飲み放題
&
食事つき

景品が
貰えるゲーム
あり!

コザ良縁コン

～昼飲みから始まる恋!?編～

2019.12.15(日) 15:00～18:00
会場：宴でんすけ(沖縄市中央1-6-2)
※受付は14:30から台湾文化館(沖縄市中央1-16-13)にて

活性化の取り組み 台湾交流

コザの商品を台湾の百貨店で紹介する機会もあったり、商店街のお店を紹介

メードインコザを台湾で 百貨店の物産展に初出店

2019年6月27日 12:09

コザ 台湾 大葉高島屋 物産展

いいね! 2 シェア B! 0 ツイート 共有する

【沖縄】メードインコザを台湾で一。台湾の台北市にある百貨店「大葉（ダイエー）高島屋」で28日から開催される日本の物産展に沖縄市の商店街が扱う商品や沖縄の作家が制作した作品などが並ぶ。市はこれまでも音楽やスポーツなどを通し、台湾との交流を図ってきた。地元の商品を現地でPRし、商店街同士の交流も見据える。

販売に参加するのは、いずれも市内の商店街に店を構える「おやかわ呉服店」「ラ・セーヌ」「ラ・クッチーナ」「アトロン」「たじま屋本店」。オリジナルの雑貨や衣料、市の伝統工芸「知花花織」がモチーフの財布など、各店舗の一押し商品が並べられる。



自慢の一品を紹介する各店舗の代表ら＝10日、沖縄市中央

イラストレーターの与儀勝之さんの作品や琉球人形の展示もある。

オリジナルのデザイン生地制作から雑貨の縫製までを手掛けるアトロンのエノビ☆ケイコさんは「メードインコザを発信したい」と意気込んだ。



活性化の取り組み

Hanaわらび

Hanaわらび



沖縄市一番街にて、子どもたちを中心に多世代が交流していこうという取組の施設。

主に、プログラミング教材IchigoJamで、初心者向けプログラミング言語BASICを使ったプログラミングスクールを開催。

その他、学生目線で地域課題をテーマにイベント等を計画・実施していく。

他にも、ガーメントプリンタを使ったTシャツプリントや3Dプリンタやレーザーカッターなどのもののづくりを体験できる。

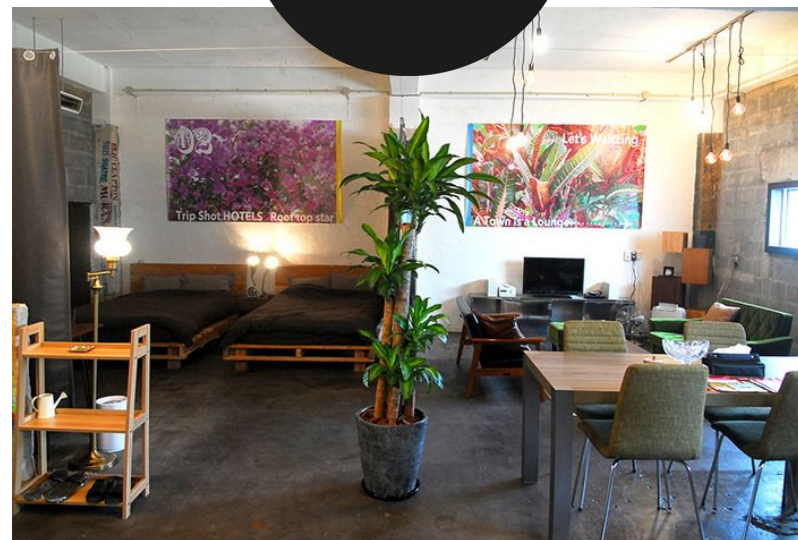
他にもおしゃれなお店が！



お酒も楽しく！



宿泊もおしゃれに！



おきなわ
熱中 小学校
遊びに
来てね !!